

事務事業名	更生医療費支給事業		所属部	健康福祉部	所属課	長寿障がい福祉課	
総合計画体系	政策名	〈Ⅲ〉支えあい健やかに暮らせるまち〈保健・医療・福祉〉		所属G	障がい者福祉グループ	課長名	田中 秀信
	施策名	〈22〉障がい者〈児〉福祉の充実		担当者名	渡部 沙彩	電話番号	0854-40-1042 (内線) 2153
	目的・対象	障がいのある人	意図	地域で、いきいきと安心して暮らす。			
	基本事業	〈065〉福祉サービスの充実		予算科目	0:1:1:5:4:2 0:5:4:5:0:2	大事業名 中事業名	障がい者医療費支給事業 更生医療費支給事業

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
身体障がい者	自立した日常生活または社会生活を営む
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H18 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	身体に障がいのある方の障がいを除去・軽減する手術等の治療によって効果が期待できるものに対して提供される、更生のために必要な自立支援医療費の支給を行う。(法定受託事務) 【対象となる障害の例】 視覚障害、聴覚障害、言語障害、肢体不自由、内部障害(心臓、腎臓、肝臓、小腸、免疫)
④ 主な活動 R5年度実績(R5年度に行った主な活動) 自立支援医療(更生医療)支給認定申請の受付・支給決定 自立支援医療(更生医療)受給者証の交付 自立支援医療(更生医療)費の支給(審査支払を委託している国民健康保険団体連合会及び社会保険報酬支払基金からの請求に基づき支給)	⑤ これまでの改革・改善経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) 特になし。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(実績)	R6年度(計画)
ア 支給決定件数	件	150	129	128	130
イ					
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R5年度決算)	② コストの推移		単位	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(計画)
扶助費 41,719千円	財源内訳	国庫支出金	千円	20,793	21,748	20,859	20,946
		県支出金	千円	11,397	10,874	10,430	10,473
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円	9,396	6,941	10,430	10,473
	事業費計		千円	41,586	39,563	41,719	41,892

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	身体の障害を除去または軽減するための治療を受け、日常生活または社会生活を営むことができている。
② 事業実施するうえでの課題	特になし。
③ 課題解決に向けた改革改善等	特になし。